



SSKP つくしんぼの 会報誌 つくつく通信 No.79

「つくしんぼ」はハンディのある子どもたちの放課後活動のスペースです

NPO 法人はらっぱ「フリースペースつくしんぼ」 東京都町田市小川 1511 TEL/FAX 042(796)8468

一体どうなるの？ 来年度の運営費……

この10月から障害者自立支援法が本格施行となりました。それに伴い、東京都の単独事業である通所授産施設・通所訓練施設と呼ばれる“無認可”の作業所も、法内の施設と同様、国の法律の枠組みの中に移行することになっています。

ただこれは、学齢期後の障がい者の働く場としての施設の話でして……。

では、“障がい児の放課後保障”の場として運営している「つくしんぼ」等の施設はどうなるのか？

実はこれが……保留状態。というより、今後どうなるのかすら未定。まったくもっての宙ぶらりん状態なのです。

都内にテイグループ事業者が147、通所児が3400人もいるというのに、自立支援法における施設体系の区分の中に障がい児活動の移行先の設定はありません。

放課後活動の関係者が「もしかしたら来年度以降、障がい児に対する都単独事業が切り捨てられ、頼りの補助金が受け取れなくなってしまうのでは？」と心配するのは当然のことです。

そこで、つくしんぼも参加している「放課後連・東京」では『心身障害者(児)通所訓練等事業の継続・発展を求める請願』を、全党派18人の都議さんの推薦と、27519人分の署名を添え、都議会に提出しました。

9月15日の午後、都議会の厚生委員会において、この請願の審査があり、結果としては……趣旨採択となりました。

答弁の中で東京都側は、「自立支援法の枠組みへの移行のため、各グループの社会福祉法人やNPO法人への移行を推進する」ことを強調していました。

が、実はこれ、かなりの外れな主張です。なぜなら、放課後活動を続けている団体のほとんどが小さなグループばかり。一般の社会福祉法人を取得するなんて、限りなく不可能に近いわけです。

また、NPOとしての法人格を取得したところで……実際につくしんぼもこの6月にNPOを取得しましたが……あくまで単なる移行に過ぎず、NPOでは運営資金が確保されるわけではまったくないのです。

東京都通所訓練等事業は昭和45年から35年も続いている事業です。それがもしなくなってしまうたら、つくしんぼをはじめ、多くのグループが活動を続けられない状況に陥ってしまいます。

暗中模索の来年度以降、私たちの活動は続けられるのでしょうか？心配は募るばかりです。



夏休みレポート

🍴🍴 大地沢1泊 (7月30~31日)

こんにちは。私は法政大学ボランティアサークル「Pure Pure」でボランティア代表をさせていただいています。今年の夏も大地沢にて1泊2日の合宿を行いました。

私はつくしんぼの子どもたちと出会って2年半が経とうとしていますが、今回の合宿でも〈つくっす〉の様々な姿を見ることが出来ました。それは可愛くもあり、頼もしくもありました。

汗をいっぱいかきながら無邪気に走り回る姿、遊びに夢中になっている姿を見ると、なにか忘れてはならない大切なことを教えてもらっているようなそんな気にもなるのです。

この先もPure Pureとつくしんぼがずっとつながっていったらなあと思います。

最後になりますが、合宿を行うにあたりご協力頂いた職員・保護者の皆様、本当にありがとうございました。(田所 幸奈)

* * *

私は今回行われた合宿で、はじめてつくしんぼの子どもたちと一緒に過ごさせて頂きました。

自閉症の子どもは無口で無表情なのだ、と今まで誤解をしていた私は、つくしんぼの子どもたちが本当に素直で元気なことに驚かされました。

子どもが大好きな私は、子どもたちとわりとすぐに仲良くなることができましたが、やはり夜になると、家が恋しくて泣いてしまう子もい



て、私にはどうすることもできませんでした。しかしそんな時、職員さんはその子を見事に寝かしつけていて、自分の未熟さを痛感させられました。

今回の合宿で、本当に多くのことを学ぶことができました。これからも積極的につくしんぼのボランティアに参加し、より多くの体験を積み重ねていきたいと思えます。(長谷川夏希)

* * *

夏休み中に参加したつくしんぼ合宿は、大変だったけど、とても充実したものになったと思います。

子どもの面倒を見るのは大変だということは知っていたけど、子どもと接しているうちに、今思うと、面倒をみていると言うよりは『一緒に遊んでいる』という言葉が合うくらい夢中になっていました。

この経験を生かして、これからもボランティアを通じてもっといろいろと学べればよいと思いました。(糟谷 淳)

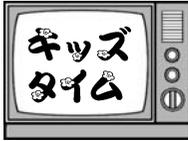


🍴🍴 流しそうめん大会 (8月22日)

すっかり夏休みの名物行事となっている「お楽しみ流しそうめん大会」。今年は太くて長い竹の寄付を頂き、8年ぶりにリニューアル・スロープとなりました。m()m

そうめん以外にも、フルーツやチクワなどの変わりダネも流れてくるのがつくしんぼ流。そばつゆ味のフルーツポンチはあまり美味しいとは思えないのですけど。(ˆoˆ)

いつもは残って困るそうめんなのですが、今年はなぜだか??? アツという間に完食してしまいました。



今回のキッズタイムは、リツキくんです。

リツキは、小学2年生です。放課後を有効に過ごせる場はないかと友人につくしんぼを紹介してもらい、1年生の4月からつくしんぼのメンバーになりました。

赤ちゃんのころからよく笑う子どもで、それがリツキのチャームポイントです。

2歳ぐらいの頃は公園に行っても、1人で水飲み場の排水に石を落としていました。それが保育園に行くようになって、お友達が大好きになりました。



4月から職員として働かせていただいています。大学を卒業し、社会人として働き始めて、半年がたちました。

私がそもそも障がいをもつ子どもたちと関わろうと思ったのは、弟が耳が聞こえないのと、従姉妹がダウンちゃんだからなのと、そして弟を育てる母の姿を見ていたから。幼い頃から、彼らと関わる仕事をしたいと思っていました。

でも大学に入りボランティアをはじめてみると、自分以外に子どもたちと関わるこの上手な友人が大勢いて、自分には全く才能もセンスもないことを思い知らされ、とにかく落ち込みました。

それでも、少なくとも自分は、目の前にいる大好きな子どもたちとまっすぐに向き

よいお友達にめぐまれたと思ってます。そのおかげで学校、つくしんぼにも抵抗なく入っていくことができました。

リツキの好きなものは、車と本と、あとユイちゃんです。手をつなぐことがきらいでも、ユイちゃんとならずとつないでいます。つくしんぼをユイちゃんがお休みすると、リツキまで「行かない!!」と休んでしまうほど大好きです。

もうすぐ3年生。学校もつくしんぼも1人でいけるように訓練をしようと思ってます。まだまだ心配なことだらけですが、自立へも一歩ずつがんばっていきましょう!!

合っていきたくて思っていました。

この半年は、そんなことも忘れてしまうくらい、毎日の時間を過ごすだけで精一杯でした。こうすればよかった、あれでよかったのか、と反省することだらけで、そんな自分に腹も立つし悲しいし……。

日々顔をあわせる保護者のお母さんたちとも、いざお会いするとうまくお話できずに後悔することばかり……。

でも、子どもたちは私自身が落ち込んで悩んで沈んでいるときにははどんどん距離が離れていくけれど、それでも「よし、頑張るぞ!」と前向きな気持ちになると、それを察したかのように私に向かってきてくれることに気づきました。

いろんな難しさのある彼らだけれど、彼らは確かに他人の気持ちにどこかでしっかり気づいてくれている、そんな気がしています。彼らのまっすぐな笑顔に、まっすぐな姿に、たくさんのパワーをもらい、「私も負けないぞ!」と思います。

これからも子どもたちとまっすぐに向き合うことを忘れずに、毎日の時間を楽しく一緒に過ごすことができたらいいなと思っています。



つくつく通信の裏表紙



今年度、2回目の通信の発行になります。
「つくしんぼは6月にNPO法人格を取得。正式な施設名称は『特定非営利活動法人はらっぱ フリースペースつくしんぼ』となりました」

———ということを報告しなければ、とも思ったのですが、最近では自立支援法対策もあり、どこの施設でもたいていはNPOぐらいは取っていて当たり前になっているので、わざわざあらためて言うようなことでもなく……。

ましてやつくしんぼの活動自体は以前のまんま。何の変化もないわけで……。

このつくつく通信、大部分の作業を私(代表の山下)が行ない、発行を続けてきました。最初の5年間は年に10回、その後も去年までは年に5回……。

けれど、今年はそれが出来ていません。3月末に長男を電車事故で失い、6月になってからなんとかか追悼の内容で通信を発行させて貰いましたが、今年度はそれ1回っぎり……。

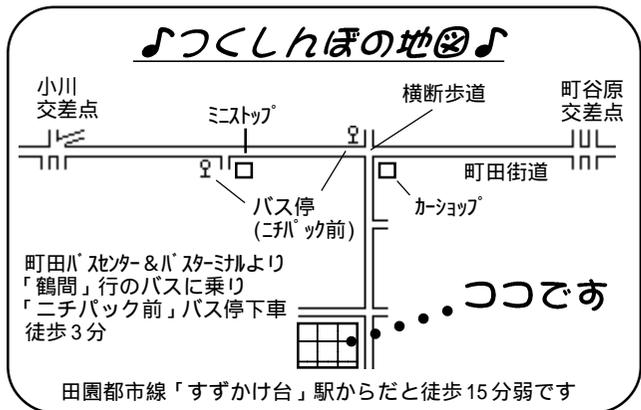
つくしんぼは、私が長男のためにつくり、なんとかかぎりぎり続けてきた遊び場です。そのつくしんぼのための通信づくりが、今の私には難しいのです。つくしんぼ自体を続けているだけでも実は精一杯で……。

日々の活動は、職員たちが頑張ってくれているおかげで、なんとか回転はしています。ただ、私がやらなければどうにも処理出来ない事務作業の多くが停滞したまま、先送り状態になっています。

いろいろ考えたし結果、今年度はこのページ右下の【ささえる会更新のお願い】のための更新用の郵便振込用紙の同封をやめることにさせて頂きました。

それでも入金してくださった方が何人もいてくださり……ありがとうございます。

ごめんなさい、なにもかもが後手後手になってしまっています。m(__)m



「ボランティヤア」寄付ありがとうございました」

荒川様、岩崎様、中西様、中村様、小田様、友井様、高尾様、宮川様、金森様、境様、高橋様、山本様、鈴木様、斉藤様、井上様

福井様、高尾様、行田様、小林様、西川様、吉田様、井上様、草薙様、三箇山様、石川様、山下様、山本様、中川様、橋本様、大西様、法政大学ぴゅあぴゅあ様(川満様、西田様、田所様、根本様、福田様、大和田様、西様、森井様、加藤様、長田様、大澤様、加瀬様、高井様、鈴木様、大津様、副島様、中村様、松谷様、寺山様、糟谷様、橋爪様、長谷川様、藤田様、小林様、井上様、尾田様、小池様、水戸様)

(4月~9月)

**つくしんぼをささえる会
ご入会・ご更新のお願い**

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子どもたちの放課後活動施設です。
1996年に開所。1998年度からは東京都と町田市から通所デイグループ事業としての補助金を受けてはいるものの、運営面で苦しいのが現状です。
よろしかったら「ささえる会」の会員になってください。年会費2000円(一口)でお願いしております。
会員の皆様には、この会報誌「つくつく通信」を送付させていただきます。よろしく願いできましたら幸いです。

郵便振替口座番号
00120-7-168283
加入者口座名称
フリースペースつくしんぼ